

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施設 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
1	一般	4	2	1	212循環型社会の構築 清掃事務に要する経費	クリーン推進課			①廃棄物の出し方、分別などについて、電話や窓口における相談やその他廃棄物処理に関する事務、苦情処理等を行う。 ②窓口や電話による苦情、相談の件数が非常に多いため、正職員だけでは対応が困難である。	4,800	54,807	6精査・検証	①電話や窓口対応が日常的に多いため、業務に精通した非常勤職員による対応を継続する必要がある。 ②市民への指導内容等について統一を図るため、正規職員・非常勤間で常に情報共有を図る。	5,161
2	一般	4	2	1	212循環型社会の構築 柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費(周辺整備等)	クリーン推進課	○		①廃棄物処理施設周辺の住民に対する環境整備を目的として、還元施設の維持管理や周辺環境の改善に必要な経費の負担を行う。 ②廃棄物処理施設周辺整備計画については、構成市等との調整を図りながら着実に進めていく必要がある。	126,874	132,430	6精査・検証	①運営の効率化について、たえず検証していくため。 ②廃棄物処理施設周辺の環境整備に係る協定の履行について、進捗状況を点検し組合及び構成市等と協議を進める。	144,563
3	一般	4	2	2	212循環型社会の構築 ごみ減量業務に要する経費	クリーン推進課	○		①有価物回収運動奨励金や買い物袋の持参推進運動協議会の負担金、生ごみ処理容器等購入補助金の支払いを行う。 ②有価物の回収量、買い物袋の交換件数及び生ごみ処理容器等の補助件数について、全体的に減少傾向にある。	12,088	11,301	6精査・検証	①市民に直接働きかけることでごみの減量化につながる施策であるため、今後もPR活動等を行う必要がある。 ②生ごみ処理容器等購入補助事業に関しては、昨年度から引き続き広報・ごみアプリでの案内を行う外、自治会の班回覧やイベントでのチラシの配布等方法や回数を増やしていく。	12,494
4	一般	4	2	2	212循環型社会の構築 柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費(ごみ処理等)	クリーン推進課	○		①構成団体の地区内(柏市沼南地区・鎌ヶ谷市全域)で排出されたごみを適正処理するため、建設施設償還金及び施設運転管理等の経費を負担する。 ②「施設長寿命化総合計画」に基づき老朽化した施設の延命化に向けた作業を進める必要がある。	1,226,554	1,293,570	6精査・検証	①老朽化した施設の安定稼働を図るための的確な維持管理、運営を行うとともに延命化に伴う調整等を進める必要があるため。 ②「施設長寿命化総合計画」に基づき、組合、構成市と共に事業が進むよう協議・調整を進める。	1,237,669
5	一般	4	2	2	212循環型社会の構築 旧クリーンセンター管理に要する経費	クリーン推進課			①休止中である鎌ヶ谷市クリーンセンターの維持管理を適正に行い、周辺環境や安全を確保する。 ②景観の保全と安全の確保が必要とされている。	289	245	6精査・検証	①効率的な管理について、たえず検証していくため。 ②景観の保全と安全の確保をしつつ効率的な管理を検討する。	223
6	一般	4	2	2	212循環型社会の構築 最終処分場に要する経費	クリーン推進課			①埋立が終了した鎌ヶ谷市一般廃棄物最終処分場を適正に維持管理し周辺環境及び地下水等の水質を保全する。 ②埋立終了から15年以上経過していることから、廃止に向けて調査研究することが求められている。	4,658	4,075	6精査・検証	①当面、管理が必要となるが、埋立終了から15年以上経過しており、廃止に向けて各種データを収集していく。 ②適正な維持管理を行い安全を確保しながら各種データの収集し廃止に向けた各種データを収集を継続する。	4,581